


## 【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

<b>事業番号</b> D-21-1
<b>事業名</b> 地盤沈下に伴う雨水排水対策事業
<b>事業費</b> 総額 688,153 千円（うち国費 516,115 千円） （内訳：測量及び地質調査業務、実施設計委託費 27,000 千円、 工事費 643,864 千円、監督及び資材価格調査費 16,532 千円、 補償費 757 千円）
<b>事業期間</b> 平成 26 年度～平成 28 年度
<b>事業目的</b> <p>千葉県香取市は、東日本大震災で液状化による地盤沈下など著しい被害を受けた。とくに佐原処理区内の北部第 6 排水区では、元の地盤高から 20cm、最大で 40 cm 程度沈下している。その結果、北部第 6 排水区内の雨水排水が困難となり、10mm/h を超える降雨で浸水被害が発生するようになった。</p> <p>この対策として、「地盤沈下に伴う雨水排水対策計画策定事業」による実施設計に基づき、内水を排水する施設として水郷町ポンプ場の建設工事を行うものである。</p>
<b>事業地区</b> 香取市佐原地区
<b>事業結果</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・【平成 26～27 年度】<p>平成 25 年度に実施した香取市公共下水道に係る雨水排水対策計画設計業務委託により、水郷町ポンプ場建設に必要な測量及び地質調査業務、実施設計を委託した。</p></li><li>・【平成 27～28 年度】<p>実施設計により水郷町ポンプ場の建設工事及び監督業務等を実施した。（ポンプゲート設備 雨水調整池 機械・電気・土木工事一式）</p><p>完成後、対策前は頻繁に発生していた道路冠水が、強度の降雨でも発生しなくなった。</p></li></ul> <p>○水郷町ポンプ場（排水能力 150 m<sup>3</sup>/分） ゲート 1 門 自動除塵機 1 基 横軸水中ポンプ 2 台 調整池 V=400 m<sup>3</sup></p>


## 事業の実績に関する評価

### ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

平成 28 年 9 月に供用開始した水郷町ポンプ場は、東日本大震災により地盤が沈下した地区の内水を排水する施設であり、民家が隣接した住宅地に立地していることから、施設稼働時の騒音対策について検討した。その結果、騒音を軽減するために主に騒音が発生する自動除塵機の運転方法について、ポンプ運転に連動する方法ではなく、自動除塵機の前後水位に差が発生した時に運転する方式とし、稼働時間を短縮しながら運用している。

### ② コストに関する調査・分析・評価

平成 25 年度に実施した香取市公共下水道に係る雨水排水対策計画設計業務委託において、基礎調査及び雨水管理計画、氾濫解析を行い、効果的な浸水解消を行うために、ポンプ施設の規模や調整池の容量などについて、対策手法の比較を行った。また、平成 27 年度の実施設設計で配置計画及び施設設計等を行った結果、雨水排水対策計画に最適となるポンプゲート場及び雨水調整池の規模を決定したことにより、概略設計と比較し、79,000 千円のコストの削減を図ることができた。合わせて、用地については市有地利用することで、本事業に要するコストの削減を図ることが出来た。

### ③ 事業手法に関する調査・分析・評価

当初事業期間については、平成 27 年度末の完了を予定していたが、隣接箇所の液状化側方流動対策工事の遅延により水郷町ポンプ工事の土木設備施工に影響したため、5 ヶ月間遅延し平成 28 年度 8 月の完成となった。ポンプ施設が完成したことで、8 月以降の道路冠水発生は無くなったため、事業手法は適切であった。

## 事業担当部局

建設水道部下水道課 電話番号：0478-54-3521